

掲示 板

- . 単位修得試験（2月試験）の実施について
- . 教育実習講義（事後指導）の実施について
- . 教職総合演習の開講について
- . 教職に関する科目の変更について（平成25年度より）
- . 学力に関する証明書（成績証明書を含む）の発行時期について
- . 平成24年度 単位修得試験日程について
- . 平成24年度 スクーリング単位修得再試験について
- . 平成24年度 リポート提出日と添削後の返送予定（目安）について
- . 学費の分納（後期生）について
- . 事務休日等について
- . 卒業生だより
- . 行事予定（12月・1月）
- . 各種届出書類等
 - 変更届（1枚）
 - 証明願（1枚）
 - 証明書発行申込書（1枚）
 - 学校学生生徒旅客運賃割引証申込書（2枚）
 - リポート用紙購入申込書（2枚）
 - 質問用紙（1枚）
 - 追加履修届（1枚）

注意事項

1. 事務取扱時間
 - 月～土曜日 9:00～17:00
 - 日曜日 休み（ただし、単位修得試験やスクーリング等の行事のある場合は、その行事の開催時間に応じて事務の取扱いを行います。）
2. 電子メールの宛先
 - csoffice@ogu.ac.jp
 - 電子メール（書面も含む）での問い合わせには、必ず学籍番号と氏名を明記してください。
3. ホームページによるシラバスの閲覧について
 - 各授業科目のシラバスはホームページよりご確認ください。
 - なお、ホームページを閲覧できる環境のない方につきましては、通信教育部事務室にお問い合わせください。
 - ホームページアドレス
 - <http://www.osaka-gu.ac.jp/tsushin/index.html>

掲 示 板

・単位修得試験（2月試験）の実施について

単位修得試験を次の要領で実施します。受験希望者は、所定の手続きを行って受験してください。

1. 試験日時

平成25年2月3日(日)10:00～16:00(本学・学外試験場)

2. 場 所

- (1) 本 学
- (2) 学外試験場

札幌、福島、東京、富山、浜松、名古屋、和歌山、姫路、鳥取、岡山、広島、高松、松山、高知、福岡、長崎、熊本、鹿児島 以上18試験場
学外の試験場は、「受験票」返送の際に受験者個々に連絡します。

3. 時 間 割

講時	時間	科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名	科目番号	授業科目名
1	10:00 }	0100	哲学概論	1202	経営管理論	1658	民法
		0107	倫理学概論	1437	基本経済学	8002	医療経営情報論
		0126	地域地理学	1013	●国際マーケティング論	5029	●教育原理
		0203	現代憲法A	1061	国際会計論	5030	教育原理
		0204	現代憲法B	1407	金融経済論	5013	同和教育論
		0319	心理学概論	1439	財政学	5060	教師論
		1056	原価計算論	1625	税法		
2	12:20 }	0200	経済学概論	1005	流通政策	1667	商法
		0202	法学概論	1058	会計監査論	8001	医学一般
		0314	地球の科学	1059	●税務会計論	5001	●教育心理学
		0317	統計学概論	1009	商業数学	5004	商業科教育法
		0409	生涯スポーツ論	1203	経営統計学	5010	特別活動
		1000	商業学	1206	経営財務論	5061	商業科教育法
1004	国際貿易論	1657	民法	5062	商業科教育法		
3	14:20 }	0109	歴史	1055	財務諸表論	8003	病院経営会計
		0115	文学概論	1060	経営分析	8004	福祉経営情報論
		0215	現代文化論	1200	経営学	8005	医療福祉経営論
		0216	政治学概論	1010	外国為替論	5002	教育方法学
		0304	生命の科学	1205	生産管理論	5011	生徒指導の研究
		0325	現代物理学	1210	経営組織論	5015	職業指導
		0408	健康と運動	1212	経営学史	5071	進路指導概論
		1003	マーケティング論	1668	商法		

(注) 1. 各講時(100分)において2科目まで受験できます。

2. 1科目の試験時間は50分間です。

3. 各講時内で1科目のみ受験する場合も、必ず開始時間までに試験場へ入場してください。

4. ●印の科目は教科書が変更されました。平成23年度以前に登録した者で、旧問題での受験希望者は受験申込時にその旨明記する必要があります。

5. ・印の「医学一般」については年度途中に指定テキスト絶版のため新・旧問題が存在します。

掲 示 板

4. 試験問題

大阪学院大学通信教育部HP(<http://www.osaka-gu.ac.jp/tsushin/index.html>)より、『開講科目一覧』をクリックし、更に『シラバス』をクリックして、受験する科目の「講義要項 (Syllabus)」を選べば、問題が確認できます。

5. 試験範囲

次頁の「単位修得試験問題範囲番号表(2月試験)」を参照してください。

6. 受験資格

次の(1)~(3)を満たしていることが条件となります。

- (1) 学費を納付していること。
- (2) 受験する科目を履修登録していること。
- (3) 2単位科目は、レポートが合格していること。また、4単位科目は第1回・第2回のレポートが合格していること。

7. 手続書類

- (1) 単位修得試験受験申込書(本誌巻末に添付)
- (2) 返信用封筒(宛名明記・80円切手貼付)

8. レポート提出締切日

平成25年1月7日(月)必着

9. 受験申込受付期間

平成25年1月15日(火)~1月18日(金)【必着】

 掲 示 板

単位修得試験問題範囲番号表 (2月試験)

試験日：平成25年2月3日(日)

授業科目	問題番号	授業科目	問題番号	授業科目	問題番号
哲学概論	2:4:8	商業学	1:2:10	商業数学	4:8:14:19:20
倫理学概論	3:5:9	マーケティング論	6:8:10	外国為替論	14:15:16:17:18
歴史	1:5:9	国際貿易論	8:9:10	国際マーケティング論	10:11:12:19:20
文学概論	4:6:9	流通政策	10:11:12	旧国際マーケティング論	5:10:15:16:17
地域地理学	6:9:10	財務諸表論	4:5:9	国際会計論	6:12:14:19:20
経済学概論	1:5:10	原価計算論	4:5:10	経営統計学	4:5:11:16:18
法学概論	5:8:10	会計監査論	2:4:7	生産管理論	15:16:18:19:20
現代憲法A	7:9:10	税務会計論	1:4:8	経営財務論	16:17:18:19:20
現代憲法B	1:4:10	旧税務会計論	4:8:10	経営組織論	1:2:4:5:13
現代文化論	8:9:10	経営分析	4:5:8	経営学史	16:17:18:19:20
政治学概論	1:4:10	経営学	1:2:10	金融経済論	4:8:12:16:20
生命の科学	2:8:10	経営管理論	1:4:8	財政学	16:17:18:19:20
地球の科学	4:6:9	基本経済学	8:9:10	税法	16:17:18:19:20
統計学概論	4:8:10	医学一般	1:2:10	民法	9:10:14:16:20
心理学概論	2:4:10	旧医学一般	1:2:10	民法	4:8:17:19:20
現代物理学	1:3:10	医療経営情報論	4:11:12	商法	16:17:18:19:20
健康と運動	2:7:10	病院経営会計	2:5:9	商法	16:17:18:19:20
生涯スポーツ論	1:6:8	福祉経営情報論	6:7:10	医療福祉経営論	4:8:12:16:20

教職課程科目〔旧課程〕

授業科目	問題番号	授業科目	問題番号	授業科目	問題番号
教育原理	8:9:10	特別活動	1:4:10	職業指導	16:17:18:19:20
旧教育原理	8:9:10	教育方法学	8:9:10		
教育心理学	2:8:10	生徒指導の研究	2:4:10		
旧教育心理学	1:6:8	同和教育	6:8:10		
教育原理	8:9:10				
商業科教育法	4:5:10				

教職課程科目〔新課程〕

授業科目	問題番号	授業科目	問題番号	授業科目	問題番号
教師論	1:4:10	商業科教育法	2:4:9	職業指導	16:17:18:19:20
教育原理	8:9:10	特別活動	1:4:10		
旧教育原理	8:9:10	教育方法学	8:9:10		
教育心理学	2:8:10	生徒指導の研究	2:4:10		
旧教育心理学	3:6:7	進路指導概論	1:4:10		
教育原理	8:9:10	同和教育	6:8:10		
商業科教育法	4:5:10				

注. 試験問題は、通信教育部ホームページよりシラバスを参照してください。授業科目の前に「旧」のある場合は「シラバス2011」で確認してください。

ただし「医学一般」については「旧」の場合も「シラバス2012」で確認してください。

各科目範囲番号より1題が出題されます。

通信教育部ホームページを開覧できる環境のない方につきましては、紙ベースのシラバスを送付しますので、宛名を明記した紙片と120円切手を同封して通信教育部事務室までお送りください。

掲 示 板

・教育実習講義（事後指導）の実施について

教育実習終了後、教育実習の事例発表と反省に関して指導を行うことを目的として実施します。単位修得の要件ですので、本年度、後期に教育実習を行った人は、必ず受講してください。

1. 開講日時

開 講 日	講 時	時 間 帯
2月9日(土)		10:40～12:10
		12:50～14:20
		14:30～16:00
2月10日(日)		9:00～10:30
		10:40～12:10
		12:50～14:20

2. 実施場所

本学（教室については当日、通信教育部事務室内に掲示）

3. 受講資格

「教育実習日誌」の提出が必要です。受講申込までに提出してください。

4. 手続書類

便箋等に「教育実習講義（事後指導）受講希望」の旨を記入し、返信用封筒（宛名明記、80円切手貼付）を同封して通信教育部事務室まで受講申込書等の関係書類を請求、または通信教育部公式ホームページよりダウンロードしてください。

5. 受講申込締切日

平成25年2月1日(金)：「受講申込書」はこれ以前に請求してください。

 掲 示 板

・教職総合演習の開講について

教職総合演習を次のとおり開講します。受講予定の方は所定の手続きを行ってください。

1. 開講期間

平成25年2月13日(水)～2月17日(日)【5日間】

2. 講義時間と講義内容

開 講 日	講時	時 間 帯	講 義 内 容
2月13日(水)	1	9:00～10:30	第1回 総合的学習とは？
	2	10:40～12:10	第2回 日本人にとって、異文化理解のハードルとは？
2月14日(木)	1	9:00～10:30	第3回 異文化理解の基礎としての風土・歴史(スイス国を事例として)
	2	10:40～12:10	第4回 興味あるテーマについての探究活動
2月15日(金)	1	9:00～10:30	第5回 「いのち」にまつわる諸問題
	2	10:40～12:10	第6回 いじめ、自殺と「いのち」
2月16日(土)	1	9:00～10:30	第7回 青少年問題と「いのち」
	2	10:40～12:10	第8回 生命倫理と「いのち」
2月17日(日)	1	9:00～10:30	第9回 「国際理解」の発表
	2	10:40～12:10	第10回 全体試験

3. 受講申込手続

便箋等に「教職総合演習受講希望」の旨を記入し、返信用封筒（宛名明記・80円切手貼付）を同封して通信教育部まで受講申込書を請求してください。（「教職総合演習受講申込書」はホームページからもダウンロードできます。）

4. 受講申込締切日

平成25年2月1日(金)：「受講申込書」はこれ以前に請求してください。

掲 示 板

・教職に関する科目の変更について（平成25年度より）

教育職員免許法施行規則の一部を改正する省令により、新たに「教職実践演習」が「教職に関する科目」として開設されることとなりました。これに伴う本学の取り扱い、以下のとおりです。

1. 科目の廃止および新設

「教職総合演習」を平成24年度（平成25年3月）をもって廃止とし、「教職実践演習」を平成25年4月より4年次配当の2単位科目として新設開講する。

2. 適用対象学生

平成22年度1年次入学生から適用。

3. 履修上の注意

平成21年度以前の入学生については、旧課程適用者となり「教職総合演習」の単位を取得せねばなりません。平成24年度までに「教職総合演習」を修得出来なかった場合は、新課程適用者と同じ扱いとなり「教職実践演習」の単位修得が必要となります。

よって、平成21年度以前の入学生は、平成25年2月に開講される「教職総合演習」が修得できるよう履修計画をたててください。

また、平成22年4月1日以降に入学した者であっても、編入学生については平成25年3月31日までに「教職総合演習」の単位を修得していれば「教職実践演習」の単位を修得する必要はありません。

なお、科目等履修生には、平成25年度より開講の「教職実践演習」の配当予定はありませんので注意して下さい。

4. 「履修カルテ」の作成

平成25年度より「教職実践演習」を履修する場合、教職関連科目の「履修カルテ」（対象者に後日配付予定）の作成が、義務づけられますので留意ください。

掲 示 板

．学力に関する証明書（成績証明書を含む）の発行時期について

平成24年10月から平成25年3月までに単位修得した授業科目の成績認定は、平成25年3月19日付となります。

よって、平成25年2月3日の本年度最終単位修得試験における合格科目もこの日付けで単位認定を行うこととなります。

学力に関する証明書（教職用）が必要な方は平成25年2月20日以降に発行申込手続きを行ってください。平成25年3月19日前後に申込が集中しますと発行が遅れる可能性がありますので事前にご連絡します。

．平成24年度 単位修得試験日程について

平成24年度の単位修得試験日程は下表のとおりです。

試 験 日	レポート提出締切日	受験申込受付期間
H25. 2. 3 (日)	H25. 1. 7 (月)	H25. 1. 15(火)～H25. 1. 18(金)

．平成24年度 スクーリング単位修得再試験について

平成24年度のスクーリング単位修得再試験の日程は下表のとおりです。

試 験 日	受 験 申 込 期 間	備 考
H25. 1. 20(日)	H25. 1. 7 (月)～H25. 1. 9 (水)	秋期・冬期スクーリング対象

(注) 1月20日(日)実施の秋期・冬期スクーリング単位修得試験(再試験)は、平成24年度秋期・冬期スクーリング参加者で授業最終時に行った単位修得試験が不合格の者のみを対象に行う。

掲 示 板

．平成24年度 リポート提出日と添削後の返送予定（目安）について

通信教育のリポートは第4種郵便の適用を受けており、通常（第1種）の郵便よりも到着するまでに日数を要します。また、土日祝日等における郵便配達の都合上、リポート到着が下表の予定日より遅れる場合も多々あります。

その点を考慮した上でリポートを提出するようにしてください。特に、同一科目で第1回目リポートの合格直後に第2回目リポート提出の際、上記のケースにより間に合わない可能性が多分にありますのでご注意ください。

リポート提出締切日 (事務室受付期間)	提出者の手元へ	リポート提出締切日 (事務室受付期間)	提出者の手元へ
H24.12.10(月) (H24.11.27～12.10)	H24.12.22(土)	H25.2.12(火) (H25.1.19～2.12)	H25.2.23(土)
H25.1.7(月) (H24.12.11～H25.1.7)	H25.1.15(火)	H25.3.11(月) (H25.2.13～3.11)	H25.3.23(土)
H25.1.18(金) (H25.1.8～1.18)	H25.1.26(土)	H25.3.29(金) (H25.3.12～3.29)	H25.4.10(水)

事務局が閉局あるいは職員が不在の時に、リポート提出のつもりでカウンターの上や事務局前などに置いて帰っても当方では受付できません。もしそれに基づくトラブルが生じても、当局では一切責任を負えません。

は、当初の予定から変更になっていますので、ご注意ください。

．学費の分納（後期生）について

後期生（10月入学）で平成24年度の学費分納者は、2回目の納付期限が平成25年1月31日(木)までとなっていますので、納付期限までに納付してください。

なお、納付金額など不明な点があれば、通信教育部事務室まで問い合わせてください。

掲 示 板

. 事務休日等について

年末・年始等の事務休日は次のとおりです。事務取扱いを行いませんので、注意してください。

1. 平成24年12月29日(土)から平成25年1月6日(日)まで
2. 平成25年1月19日は土曜日ですが、大学入試センター試験実施のため事務の取扱いを行いません。



キャンパス内全面禁煙

掲 示 板

．卒業生だより

平成24年9月25日に卒業された先輩方から、メッセージが届いております。勉学を続ける上でのご参考にしてください。

上野 翔子

「卒業に際しての所感」

私は平成19年4月に本学の2年次へ編入学し、在籍期間最後の年に無事卒業を迎えることができました。

入学当時は学習の進め方がわからず、戸惑いました。レポートを提出するも「不合格」という文字だけが目に入り、しばらくはやる気が起きず、時間だけが過ぎていきました。スクーリング授業で単位を取得できたことでようやくモチベーションが上がり、再度レポートを提出しようと思いました。そこで初めて、判りやすく添削されたりレポートを読みました。もう少し早く読んでいれば、と思っていたのも今となっては良き思い出です。不器用な私は、レポートを完成させるのにすごい時間がかかりました。それでもやっぱり、レポートや単位取得試験に合格すると嬉しくなり最後まで頑張ることができました。時間はかかりましたが、卒業に必要な単位を取得して、卒業できることを大変嬉しく思っています。

最後になりますが、お世話になった先生方、事務職員の皆様、本当にありがとうございました。

「これから通信教育部で学習される方へ」

私は入学当初、レポート作成に悩まされ、初めて「合格」するまでに、かなり時間がかかりました。私と同様に悩んでいる方もいると思います。最初は自分なりにまとめたレポート（テキストの文章をそのまま書き写すのではなく、自分の言葉で書くこと）を提出することが大切です。後日、先生がレポートに誤字脱字・文章構成・表現力等、判りやすく丁寧に添削してくれます。それを繰り返してだんだん書き方がわかってきます。なかなか合格できない教科もありますが、気持ちに負けずに再度チャレンジすることが卒業への近道となるでしょう。

スクーリング授業は、たくさんの人と交流を深めれる場所です。人見知りの私はなかなか交流を深めれず、入学2年目でやっと知人ができました。情報交換はもちろん、大学入学のきっかけなど、たくさん話ができました。スクーリングが終わってからも連絡をとりあい、日程が合う授業は一緒に受け、楽しく過ごす事ができました。スクーリング授業は、知人・友人を作れる機会があり、情報交換や学生生活の励みになります。皆さんも、たくさん

掲 示 板

の人と出会い、交流を深めて大学生活を充実してください。

これから通信教育で学習される皆さん、それぞれの目標があると思います。自分のペースでそれぞれの目標へ向かって頑張ってください。一人でも多くの方が卒業できることを願っています。私の意見が少しでも皆さんの参考になれば幸いです。

宮野 友希

「卒業に際しての所感」

私は2008年の10月に3年次編入で入学しました。それまでは普通に通学する4年制大学に4年半通っていました。ケガや体調不良で卒業が難しくなった時に、前の大学でよくして頂いた職員の方に大阪学院大学の通信教育のことをススメ頂いたのと、弟が普通の通学課程にも通っていましたのでこちらに入学する事を決めました。前の4年制大学までずっと英語のみを専攻していたので全くの畑違いで正直大変でした。でも私が頑張れた理由は周りの理解やサポートと何と言っても“大学卒業”の資格がどうしても欲しかったからです。4年制にも通ったのにも関わらず“中退”だけはプライドが許さなかったのと、両親に申し訳なく思う気持ちがあったからこそその卒業です。私の大学人生は計8年半でした。本当に本当に長い道のりでした。でも継続は力なりと言う言葉通り、必死に単位取得したことは何かしら身につけていると思います。入学しなければ得られなかった事がたくさん得られた気がします。

勉強する事で再学習も新しい知識も取得できた事もすごく大切ですが、私が一番良かったと思う事は後悔・反省・苦悩・挫折・感謝、色々自分自身の中で振りかえったり思ったりできた事で成長できたと思う所です。4年制の頃は毎日遊びすぎて怒っていた両親が、こちらに入学してから応援してくれたり褒めてくれたりしました。それだけでも本当にもう一回大学に通う事にして良かったと思いました。

晴れて“卒業”という事で、本当に8年半背負ってきた事から開放されるので言葉にならない程のうれしさでいっぱいです。頑張ってきて良かったです。

相談や気にかけて下さった職員の方々、本当にありがとうございました。

「これから通信教育部で学習される方へ」

スムーズに単位取得する為には、まずシラバスをよく見て同じ分類の教科に分けて自分がその中で得意そうな教科を抜粋すると勉強しやすいです。得意・不得意は必ずあります。苦手意識のある内容はやはり時間がかかってし

掲 示 板

まうので、合間に得意な教科で計画的に単位を取って、必ず全試験では何教科かは試験をコンスタントに受けて行くといいです。スクーリングはすごく大変ですが、短期集中で単位が取れるのでおすすめです。この場合もシラバスを参考に選択しました。科目名にとらわれず内容重視がポイントです。後、分からない事や相談があれば、親身になって教えてくれる職員の方がいるのでどんどん聞いてみる方がいいです。

私はそうやって卒業に至る事ができました。

小西 美代

「卒業に際しての所感」

「何とか終わることができた」ほっとしたというのが卒業に関する所感である。前職でそれまでと畑ちがいの簿記を必要とし、あまりにも基本がわからないと感じ簿記の学習をはじめた。日商2級を取得し、次は1級を目指そうという頃、職を失った。先の人生を考えている時、勤めてくださる方があり、教職と経済系学部の卒業資格を得るべく大阪学院大学の門をくぐった。その後、経理事務の仕事が見つかり、2年で卒業のもりであった学習は4年めになった。為替や金融など、仕事に役立つ基礎知識を多く得られたこと、時間に追われ、表面的な学習になったものもあること、職が見つかった時点で教職課程をあきらめたこと。想いはいくつかあるが、卒業という節目を迎えられたことを喜びたい。

板垣 友見

「卒業に際しての所感」

ようやく卒業を迎えることになり、達成感を感じています。振り返ってみると、卒業までには相当時間を要しましたが、入学以前に抱えていた学歴コンプレックスも解消することができ満足しています。

入学当初は父が病に倒れ介護と仕事の忙しさで、時間と気力に余裕がなく、半年以上もレポートとスクーリングが手つかずの状態が続きました。その後も時間ばかりが過ぎる中で、在籍期間が残り僅かであることに気づき、慌てて学習を再開しました。主体的に卒業をイメージし、計画を立て学習を進めることで、卒業に要する単位を修得することができました。

今後はアメリカで経営学修士を目指し、今秋から留学します。学士号を取得し、将来における大きなチャンスを得ることができたことに大変嬉しく思います。

掲 示 板

卒業の日を迎えられるのも、家族、勤務先の配慮、丁寧な対応をして下さった事務局の方々に心から感謝とお礼を申し上げます。

「これから通信教育部で学習される方へ」

編入当初は学習計画が中々立てられず、日々の生活と仕事を理由に学習が後回しになっていました。そこで在籍期間を確認した上で学習計画を立て、卒業後の目標を具体的にイメージしました。また、入学当初の目的意識を再確認することでモチベーションを高め、学習を効率よく進めることが可能になりました。

通信教育の学習は、努力の積み重ねと継続するためにモチベーションを高めることが必要であり、なによりも強い目的意識をもって妥協せず計画的に学習を進めることに尽きると思います。通信制で学習されている殆どの方が仕事や家事を両立されており、時間的な余裕がないと思いますが、「計画」を立てることで効率よく学習できると思います。通信教育はスクーリングを除いてテキスト学習によるレポート提出であるため、効率よく学習を進めるために、年4回の単位修得試験の日程及び時間割を、シラバス等を参考に学習計画を立て、通勤時間や休日を利用して実行に移すことを心掛けることが必要です。スクーリングは、夏期にはまとまった休暇取得が必要であるため、仕事の都合上参加できない年もありましたが、勤務先の配慮もあり、夏期と秋期、冬期の参加でスケジュールを組むことが可能となりました。スクーリングに参加すると、一生懸命学習されている学友から刺激を受けると同時に、先生方の工夫された講義を受講することで、より理解が深まりますので極力参加されることをお勧めします。

今後は、主体的な計画をもとにして学士号を得た達成感を糧に、経営学の修士を目指し挑戦しようと思います。これから通信教育部で学習される皆様、自ら立てた目標を達成し、新たな夢や希望が叶えられますよう頑張ってください。

山路 琴乃

「卒業に際しての所感」

私は、他の短期大学を卒業後、2010年4月に大阪学院大学へ3年次編入という形で入学しました。最初は、「大学卒業」を目標として勉学に励んでおりましたが、編入してから1年半が過ぎた頃、卒業単位を満たしたので、新たな目標として「教職免許取得」を掲げてから1年が経ち、こうして無事に教職免許取得と卒業が出来た事大変嬉しく思っております。

編入したばかりの頃は、レポートの書き方が分からなかったり、スクーリ

掲 示 板

ングを計画的に立てるのが難しかったりなど、分からない事ばかりでした。しかし、その度に大学で出来た友達に聞いたり、事務職員の方々に聞いたりしながら、なんとか乗り越えることができました。

私は、高校も通信制を卒業しているのですが、この大学に入って改めて「自己管理」の大切さを再認識しました。また、さまざまな年齢の方々が沢山いらっしやり、自分への刺激になったのではないかと思います。

この2年半、長かったようで短かったようで本当にあっという間でした。最後になりましたが、お世話になった先生方、事務職員の皆様は勿論、支えてくれた家族や友達に心から感謝しております。本当にありがとうございました。

「これから通信教育部で学習される方へ」

「人との関わり」を大切にしてください。通信制なので、学校で顔を合わせる事は少ないですが、勇気を持って沢山の人と関わってみてください。私も、初めは誰とも話せずにいましたが、色々な人と関わることで、勉強の仕方や情報交換などは勿論、学校が楽しいと思えるようになりました。また、色々な年齢の方がいらっしやるので、学校以外の事で勉強になる事も沢山あり、自分への刺激になったと共に、財産にもなったのではないかと感じております。

また、学習に際して分からない事は、先生方や事務職員の方々に何でも聞く事が大切です。分からない事をそのままにせず、必ず解決できるように行動に移して下さい。私も編入したばかりの頃は、右も左も分からず、事務室へ電話して聞くのも躊躇していました。しかし、いざ電話してみると、どの事務職員の方も丁寧に対応してくれました。分からないのは皆同じなので、何も恥ずかしくはありません。勇気を出して分からない事は聞いて下さい。

最後になりましたが、諦めないという気持ちを持って勉学に励んで下さい。在学中に困難にぶつかる事もあるかと思います。でも、ゆっくりでもいいので諦めずに前へ進める様努力してみてください。少しずつでもいいです。目標を達成した時や卒業した時に、必ずあの時頑張った良かったと思える日が来ると思います。私もそんな中の一人です。

仕事と両立して大学へ来られてる方や、子育てをしながらの方など、状況はさまざまではあると思いますが、無事卒業の日が迎えられる様頑張ってください。応援しています。

野口 清高

「卒業に際しての所感」

2010年11月に3年次より編入し、此の度卒業を迎えることができました。

掲 示 板

入学を決意した理由の一つに以前より大学で学ぶ事を思っており、仕事を続けながら大学に通えるという魅力に惹かれたことと、もう一つの大きな理由としては、他の通信制大学に比べ学費が安いことでした。さらに、入学時期の11月は、秋・冬のスクーリングなどで受講できないなど色々の不備な点を教えてもらったのですが、この時期を逃すと入学も逃すと思い、入学を決意し、学生生活を送ることになりました。

学生生活を振り返れば、夏期スクーリングは連続5日間を2回参加し体力面の大変さ、家族の協力、仕事の都合と同僚の協力、まわりの協力がなければこの卒業の感激を得られなかったと思います。

私の仕事において、内・外と技術指導の機会が多くなっていったこともあり、専門知識の習得、私自身のスキルアップ、さらには学士号取得、大学卒業を最終目標に決めました。

私のまわりの協力者を考えると長く迷惑をかけられないと、必死に勉強し単位取得に励みました。この卒業は、自分への自信となり、あきらめずに続けた達成感を味わうことができ感謝しております。有難うございました。

「これから通信教育部で学習される方へ」

初めに各講義の課題であるレポートの書き方に戸惑い、何をどう書くのか進められずにいました。そこで、機関誌に掲載のレポートの書き方を参考にとにかく書くことにしましたが1,900字以上でまとめられず何回も書き直しました。これで良いのかがわからず提出すると先生からの指摘が戻ってきます。「否」についてはショックでしたが、よくよく見れば指摘事項でなるほどと思うことばかりでした。

あきらめずに何度も学べるといいきかせて取り組み直し理解することです。また、シラバスでのレポート課題内容を何度も読み理解を深めることでレポート「合」を頂けるのではないかと思います。

私自身何度か再試験を経験しました。スクーリング再試験、レポート単位修得試験とも試験費用はかかりませんが、人より多く勉強できると思えばいいのです。

それにスクーリングは費用がかかりますが諸先生方に直接知識を得られるし、学友との交流で更なる励みになりました。各教科 から と順序とした方が良いですが、皆さんの都合で単位修得を から とした修得も可能です。参考にされたらいかがでしょう。あきらめずに頑張って下さい。

最後に、お世話になった諸先生方、事務局の方、学友の方には、深く感謝を申し上げます。ありがとうございました。

 掲 示 板

. 行事予定 (12月)

日	月	火	水	木	金	土
						1 冬期スクーリング 開始
2 冬期スクーリング	3	4	5	6	7	8 冬期スクーリング
9 冬期スクーリング	10	11	12	13	14	15 冬期スクーリング
16 冬期スクーリング 予備日 事務休日	17	18	19	20	21	22
23 天皇誕生日 事務休日	24 振替休日 事務休日	25	26	27	28	29 事務休日
30 事務休日	31 事務休日					

 掲 示 板

. 行事予定 (1 月)

日	月	火	水	木	金	土
		1 元旦	2	3	4	5
		事務休日	事務休日	事務休日	事務休日	事務休日
6	7	8	9	10	11	12
事務休日	秋・冬期スクーリング 単位修得再試験 受験申込受付開始 レポート提出締切日 (2 月試験対象)		→			
13	14 成人の日	15	16	17	18	19
事務休日	事務休日	受験申込受付開始 (2 月試験対象)			→	事務休日
20	21	22	23	24	25	26
秋・冬期スクーリング 単位修得再試験 (本学・学外)						
27	28	29	30	31		
事務休日				後期生：学費 分納者 2 回目 納付期限		